

### Ⅲ 質問と回答



# 第47回 荒川区政世論調査

## ご協力をお願い

皆様におかれましては、日頃区政にご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、このたび、荒川区では、区民の皆様のご意見を区政に反映し、区政運営に当たっての基礎的データとするため「第47回 荒川区政世論調査」を行うことといたしました。

この調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した3,000名の方に調査票を送付して、アンケート形式で、ご意見を伺わせていただくものです。お忙しいところ誠に恐縮でございますが、何とぞご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、調査の結果はすべて統計的に処理するとともに、皆様のご意見などを区政世論調査以外に使用することや、その内容が外部に流出することは決してありませんのでご安心ください。

この調査に関するお問い合わせ、ご質問などがございましたら、秘書課総合相談係または委託先の実施担当者までご連絡くださいますようお願いいたします。

令和4年8月

荒川区長 西川 太一郎

担当／荒川区秘書課総合相談係  
電話／03-3802-3229（直通）  
（受付時間／月～金 8：30～17：15）

委託先／株式会社CCNグループ  
電話／03-6262-9713 担当：小淵、木下  
（受付時間／月～金 9：00～17：30）

※本調査で、区の職員や調査員が訪問や電話をすることはありません。

（親族や区役所職員・警察官等をかたった特殊詐欺が多発しています。ご注意ください。）

### 【回答に当たってのお願い】

- 必ず宛名のご本人が、回答くださるようお願いいたします。ただし、事情により、ご本人による記入が難しい場合は、ご家族の方が代わりに記入していただいても構いません。
- 回答は、《郵送》または《インターネット（電子申請）》から行うことができます。いずれかの方法で、下記日程までに、投かんもしくは送信してください。

令和4年9月30日（金）



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

質問は、4ページから始まります。

## 郵送での回答方法

- ① 回答には、鉛筆か、黒または青のボールペン・万年筆をお使いください。
- ② 回答は、あらかじめ設けてある選択肢の中から当てはまるものを選び、番号に○印を付けてください。なお、「その他（ ）」を選ばれた場合は、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
- ③ 質問に該当する方のみにお答えいただく問いもありますが、その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。
- ④ 回答が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて令和4年9月30日（金）までに投かんしてください。

## 電子申請での回答方法

(パソコン、スマートフォンから回答できます)

- ① 回答は、あらかじめ設けてある選択肢の中から当てはまるものを選択してください。なお、「その他」を選ばれた場合は、「その他欄」にその内容を具体的に記入してください。
- ② 質問に該当する方のみにお答えいただく問いもありますが、その場合は説明文に従ってお答えください。
- ③ ブラウザ、スマートフォンの「戻る」機能は使えません。  
※ セキュリティー確保のため、調査票画面を開いてから60分で接続が切れる仕組みになっております。60分を超える場合や入力を一時中断する場合は、入力内容の一時保存をしてください。
- ④ 全ての回答が終わりましたら、「回答内容確認」ボタンを押し「回答する」ボタンを選択してください。「回答完了」（到達番号・問合せ番号が表示される）の画面が表示されましたら、回答は終了です。
- ⑤ 令和4年9月30日（金）までに回答を送信してください。
- ⑥ 通信サービスの接続料金は利用者様の負担となります。

※ご利用のパソコンのOS/Webブラウザによって、以下の現象が発生することがあります。これらの現象が発生しても、回答に問題はありませんので、回答処理を続けてください。

- ・表示や入力された項目が折り返しで表示される。
- ・文字が重なって表示される。
- ・文字が枠からはみ出す。

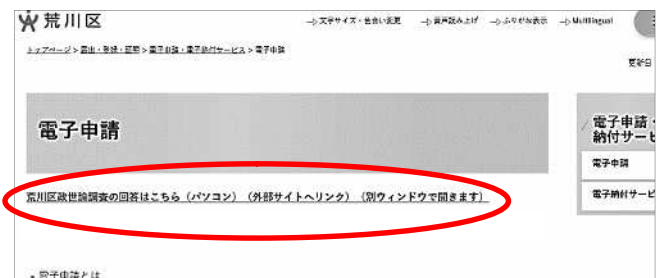
## 調査画面へのアクセス方法

### パソコン

- ①荒川区ホームページトップページにある「お役立ちサービス」または「生活便利ナビ」から「電子申請・電子納付サービス」を選択してください。  
(<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/>)



- ②「電子申請・電子納付サービス」のページで「電子申請」を選択してください。
- ③「電子申請」のページで、「荒川区政世論調査の回答はこちら」を選択してください。「手続詳細」のページが表示されますので、再度「電子申請」を選択してください。
- ④ログイン画面が表示されますので、下記でお知らせしている、申請者 ID とパスワードを入力して「ログイン」ボタンを選択してください。
- ⑤入力画面が表示されますので、順に回答をしてください。



### スマートフォン

- ・右記のバーコードを読み取り、下記でお知らせしている申請者 ID とパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを選択してください。
- ・入力画面が表示されますので、順に回答をしてください。  
※読み取ることが出来ない場合は、各端末から荒川区ホームページにアクセスしてください。

【スマートフォン版】



(すべて、半角英数)

**申請者 ID**

**パスワード**

※パスワードは、記号1文字と数字9文字（計10文字）です。

※この申請者 ID とパスワードは、電子申請により世論調査の回答を行うためのもので、個人を特定するものではありません。

## 居住と生活環境

問1 荒川区にお住まいになって何年になりますか。(〇は1つだけ)

1	5年未満	15.3%	2	5～9年	10.2%	3	10～19年	20.8%	4	20年以上	53.0%
										無回答	0.8%

問2 これからも荒川区にお住まいになりますか。(〇は1つだけ)

<p><b>1</b> 住み続ける つもり 60.7%</p>	<p><b>2</b> 当分の間は 住むつもり 26.8%</p>	<p><b>3</b> できれば転居 したい 3.3%</p>	<p><b>4</b> 転居する つもり 2.8%</p>	<p><b>5</b> わからない 5.4%</p>
問2-1にお進みください		問2-2にお進みください		問3にお進みください
				無回答 1.1%

(問2で「1」、「2」とお答えの方)

問2-1 その主な理由は何ですか。次の中からお選びください。(〇はいくつでも)

1	住み慣れているから	63.9%
2	自分の家(土地)だから	56.7%
3	家の広さなどの居住環境が良いから	17.8%
4	家賃(地代)が安いから	7.8%
5	通勤・通学に便利だから	39.4%
6	買い物など毎日の生活の便が良いから	47.7%
7	仕事や商売の関係で好都合だから	7.9%
8	保育園、幼稚園、ひろば館・ふれあい館など子育て環境が充実しているから	5.2%
9	子どもの教育のため	3.2%
10	地域での人間関係が良いから	14.4%
11	自然や街並みなどの生活環境が良いから	12.0%
12	文化や教育などの公共施設が整備されているから	6.3%
13	まちの雰囲気が好きだから	17.4%
14	その他( )	4.2%
	無回答	0.3%

——問3にお進みください——

(問2で「3」、「4」とお答えの方)

問2-2 その主な理由は何ですか。次の中からお選びください。(〇はいくつでも)

1	自分の家(土地)ではないから	28.9%
2	家の広さなどの居住環境が悪いから	20.5%
3	家賃(地代)が高いから	19.3%
4	相続税、固定資産税の負担が重いから	4.8%
5	通勤・通学に不便だから	7.2%
6	買い物など毎日の生活の便が悪いから	14.5%
7	仕事や商売の関係で不都合だから	2.4%
8	保育園、幼稚園、ひろば館・ふれあい館など子育て環境が充実していないから	1.2%
9	子どもの教育のため	10.8%
10	地域での人間関係が悪いから	4.8%
11	自然や街並みなどの生活環境が悪いから	12.0%
12	文化や教育などの公共施設が整備されていないから	6.0%
13	まちの雰囲気が嫌いだから	13.3%
14	その他( )	38.6%
	無回答	0.0%

——問3にお進みください——

(ここから全員に)

問3 現在の荒川区を住みよいと思いますか。(〇は1つだけ)

1	非常に住みよい	18.6%	2	まあまあ住みよい	72.9%	3	やや住みにくい	5.6%	4	住みにくい	1.1%
										無回答	1.7%

問4 今後、荒川区のまちづくりを進めていく上で重要な課題と思われるものを、次の中からお選びください。(〇は3つまで)

1	住宅・住環境の整備	24.7%	8	歴史・文化を大切にしたい街並みの保全や景観の整備	10.2%
2	道路の整備	21.6%	9	自然や環境に配慮したまちづくり	19.3%
3	交通網の整備	11.7%	10	歩道の段差解消など高齢者・障がい者に配慮したまちづくり	34.7%
4	駅前などの開発整備	33.1%	11	その他 ( )	9.0%
5	公園・緑地の整備	17.1%	12	わからない	2.9%
6	建物の不燃化などの防災まちづくり	30.9%		無回答	4.0%
7	水辺環境などをつくる隅田川沿岸の整備	14.7%			

## 広報活動

問5 区政に関する情報は、どのようにして入手していますか。(〇はいくつでも)

1	「あらかわ区報」	53.5%	10	ケーブルテレビ	4.4%
2	「あらかわ区議会だより」	17.1%	11	インターネット	10.6%
3	「わたしの便利帳」	14.7%	12	荒川区ホームページ	20.5%
4	区が作成したポスター・チラシ	9.4%	13	荒川区メールマガジン	1.5%
5	町会の回覧板	19.1%	14	荒川区LINE	3.7%
6	地域の掲示板	18.6%	15	荒川区ツイッター	2.9%
7	人づて(家族・友人・知人)	14.1%	16	荒川区フェイスブック	0.6%
8	所属している会や団体	3.7%	17	その他 ( )	2.5%
9	新聞	7.7%	18	特に入手していない	17.6%
				無回答	1.2%

あらかわ区報は、新聞折り込みのほか、区内などの駅の広報スタンドや区の施設、一部のコンビニエンスストア、区内の銭湯にも置いています。また、新聞未購読で希望する方の自宅にお届けするほか、アプリ配信も行っています。ぜひ、ご利用ください。

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a004/kouhou/koho/goriyokudasai.html>



## デジタル化の推進

問6 この1年間でどんな情報機器を使ってインターネットを利用しましたか。最も利用したもの1つを選択してください。(〇は1つだけ)

1	パソコン	16.6%	5	その他 ( )	0.8%
2	タブレット端末	3.1%	6	インターネットを利用していない	9.1%
3	スマートフォン	56.3%		無回答	12.9%
4	スマートフォン以外の携帯電話(いわゆるガラケー)	1.2%			

問7 行政手続きがデジタル化されることで、どのようなサービス向上を期待しますか。最も期待するもの1つを選択してください。(〇は1つだけ)

1	夜間・休日を問わず、窓口に行かずに手続きができる	57.9%	4	収入や資格の証明書を添付しなくても手続きができる	3.3%
2	窓口での待ち時間が減る	12.9%	5	オンラインで相談できる	1.2%
3	紙の申請書を書かなくても手続きができる	10.4%	6	オンラインで支払い決済ができる	0.8%
			7	その他 ( )	3.4%
				無回答	10.1%

問8 問7で選択したサービス向上を期待するものについて、具体的にどのような分野のサービス向上を期待しますか。(〇はいくつでも)

1	子育て分野（手当、保育園等）	16.9%	5	税金分野（確定申告、税証明書等）	41.0%
2	住民記録分野（転出入、住民票等）	41.1%	6	教育分野（小中学校、幼稚園等）	12.3%
3	戸籍分野（出生、死亡、婚姻等）	25.4%	7	健康分野（検診、予防接種、衛生等）	41.9%
4	福祉分野（国民健康保険、介護保険、高齢者福祉、障害者福祉、生活保護等）	53.5%	8	その他（ 無回答	2.6% 6.3%

問9 スマートフォンやパソコンを使った行政サービスを利用する上で不安に感じることを解消するために、区が行うべきことは何だとお考えですか。(〇は3つまで)

1	スマートフォンやパソコンの操作説明会の開催	10.3%
2	身近でスマートフォンやパソコンの操作を教えてくれる指導者の育成	14.3%
3	これまでどおり窓口での手続きができる環境の整備	31.5%
4	スマートフォンやパソコンを持っていなくても、身近な公共施設等で無料で機器が利用できる環境の整備	27.1%
5	ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供	26.0%
6	個人情報漏えいしないよう万全なセキュリティ対策の実施	65.0%
7	その他（ ）	3.8%
8	特になし	6.1%
	無回答	5.4%

## 防災対策

問10 災害時に備えた食料や飲料水の備蓄について、どのような取組をしていますか。  
(「1」、「2」、「3」は、〇はいくつでも)

1	備蓄用として販売されている長期間保存用食料等（アルファ化米、乾パン、飲料水等）を備蓄している	35.1%	問10-1 ↓ ↑
2	普段使っている食料等（パックご飯、レトルト食品、缶詰、カップ麺、お菓子類、ペットボトル飲料（水・お茶等））を多めに購入しておくようにしている（日常備蓄）	59.2%	
3	自宅ではなく、マンションの管理組合等の倉庫で備蓄している	5.6%	
4	備蓄はしていない	22.7%	→ 問10-2へ
	無回答	2.8%	

問10-1 (問10で「1」、「2」、「3」とお答えの方にお伺いします。)

何日分の備蓄をしていますか。(〇は1つだけ)

※備蓄用として販売されている食料等だけでなく、普段使っている食料等（パックご飯、レトルト食品、缶詰、カップ麺、お菓子類、ペットボトル飲料（水・お茶等））を多めに購入している分（日常備蓄）も含めてご回答下さい。

1	7日分の備蓄をしている	13.1%
2	3日以上、7日分未満の備蓄をしている	46.9%
3	3日分未満の備蓄をしている	39.2%
	無回答	0.8%



問10-2 (問10で「4 備蓄はしていない」とお答えの方にお伺いします。)

食料や飲料水の備蓄を行っていない理由について次の中から当てはまるものをお選びください。  
(○はいくつでも)

1	何をどのくらい備蓄すれば良いかわからないから	43.7%
2	災害時には行政やボランティア等が飲料等を提供してくれるから	5.2%
3	備蓄物資の入替や管理が面倒だから	36.6%
4	地震や水害が起きる可能性は低いから	5.5%
5	お金がかかるから	25.9%
6	備蓄物資を置くスペースがないから	51.5%
7	その他 ( )	8.1%
	無回答	1.9%

<<7日間以上の備蓄を推奨しています>>

荒川区では、区民の皆様に7日間以上の食料や飲料水等の備蓄【※】を推奨しています。  
また、普段使っている食料等を少し多めに購入し、日常的に消費しながら、家の中に常に一定の食料や飲料水等を確保しておく「日常備蓄(ローリングストック法)」を推奨しています。日常備蓄の詳細は、以下の区HPで紹介しております。

【※】備蓄量の目安(大人1人、1日あたり) 飲料水3ℓ、食料3食分、トイレ5回分  
備蓄品は特別な保存食である必要はなく、日常使う食品で、保存できるもので構いません。  
(パックご飯、レトルト食品、缶詰、カップ麺、お菓子類、ペットボトル飲料)

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a013/bousai/sonae/nitijoubitiku.html>



【ここから全員に】

問11 あなたの家では、地震に備え、家具類の転倒・落下・移動防止対策器具の設置を行っていますか。  
(○は1つだけ)

1	大部分の家具類に対策を行っている	12.5%
2	一部の家具類だけに対策を行っている	30.7%
3	家具類が転倒・落下等しても身に危険が及ばないように、家具類の配置を工夫している	22.2%
4	クローゼット等に収納しており、倒れるような家具類は置いていない	8.7%
5	行っていない	22.9%
	無回答	3.0%

問11-1 (問11で「5 行っていない」とお答えの方にお伺いします。)

区で家具類の転倒・落下・移動防止対策器具の設置に5千円～2万円(条件有)の助成金が出る制度がありますが、設置を行っていない理由を教えてください。(○はいくつでも)

1	固定する方法がわからない、または固定するのが難しいから	29.2%
2	賃貸住宅や借家、寮等に住んでおり、壁に傷をつけることができないから	31.1%
3	持ち家に住んでおり、家具や壁に傷をつけたくないから	8.0%
4	地震が起きても転倒・落下等しない、または転倒・落下等しても危険ではないと思うから	17.3%
5	固定しても効果がないと思うから	8.3%
6	お金をかけたくないから	13.8%
7	助成制度を知らなかったから	45.8%
8	その他 ( )	8.3%
	無回答	1.0%

**【ここから全員に】**

問 12 地震発生時の通電火災を防ぐために、強い揺れを感知した時に電気を自動的に止める「感震ブレーカー」という装置の設置状況についてお答えください。(○は1つだけ)

1	全額自己負担で感震ブレーカーを設置した	3.9%	
2	助成金を活用して感震ブレーカーを設置した	4.2%	
3	居住する前から感震ブレーカーが設置されていた	11.7%	
4	感震ブレーカーを知っているが設置していない	17.8%	→ 問 12-1 へ
5	本設問まで感震ブレーカーを知らなかった	57.3%	→ 問 12-2 へ
	無回答	5.2%	

問 12-1 (問 12 で「4 感震ブレーカーを知っているが設置していない」とお答えの方にお伺いします。)

荒川区では感震ブレーカー等の設置について、5千円～10万円(条件有)の助成金が出る制度がありますが、「感震ブレーカー」を設置していない理由を次の中からお選びください。(○はいくつでも)

1	設置する方法がわからない、または設置するのが難しいから	26.9%
2	賃貸住宅や借家、寮等に住んでおり、設置できないから	23.1%
3	分電盤が古く、感震ブレーカーを取り付けることができないから	3.7%
4	電気が突然止まると困るから	9.5%
5	設置しても効果がないと思うから	4.1%
6	避難時等にブレーカーを切る等、感震ブレーカー設置以外の通電火災対策をしているから	11.6%
7	お金をかけたくないから	7.4%
8	助成制度を知らなかったから	40.9%
9	その他 ( )	9.1%
	無回答	0.4%

問 12-2 (問 12 で「5 本設問まで感震ブレーカーを知らなかった」とお答えの方にお伺いします。)

感震ブレーカーにはいくつかの種類があります。電気工事が必要な分電盤タイプ(標準的なもので5～8万円ほど)やコンセントタイプ(標準的なもので5千円～2万円ほど)、電気工事が不要で簡単に取り付けられるタイプなど、仕組みや価格は多様です。

荒川区では感震ブレーカー等の設置について、5千円～10万円(条件有)の助成金が出る制度がありますが、上記を踏まえ、設置を検討したいと思いますか。(○は1つだけ)

1	設置を検討したい	55.2%	
2	設置を検討しない	31.5%	
3	その他 ( )	11.8%	無回答 1.5%

荒川区では、家具の転倒・落下防止器具や感震ブレーカーの購入・設置費用の助成を行っています(高齢者のみの世帯や障がい者のいる世帯等には感震ブレーカーの無料配付事業を行っています)。助成事業の詳細は、区HPで確認できます。

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a013/bousai/sonae/okunaianden.html>



## 芸術文化活動

この調査における「芸術文化」とは、文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊、デザイン、ファッションなどのほか、茶道・華道・書道などの生活文化や、囲碁・将棋など国民的娯楽、歌舞伎・神楽などの伝統文化、講談・落語などの芸能、民俗文化、年中行事、映画・漫画・アニメーションなどのメディア芸術などを含みます。

また、「芸術文化活動」とは、上の分野に関する活動を自分で実践（創作や出演、習い事、祭や体験活動への参加など）したり、ボランティアとして活動を支援することをいいます。

### 【ここから全員に】

問 13 あなたは、この1年間に芸術文化活動や芸術文化の鑑賞を行いましたか。(〇はいくつでも)

1 芸術文化活動 を行った 13.3%	2 芸術文化の 鑑賞を行った 39.1%	3 芸術文化活動・ 鑑賞を行わなかった 48.2%	無回答 5.1%
---------------------------	----------------------------	---------------------------------	----------

問 13-1 (問 13 で「1 芸術文化活動を行った」とお答えの方にお伺いします。)

あなたは、この1年間にどのような方法で芸術文化活動を行いましたか。(〇はいくつでも)

1 個人で活動した	51.4%	
2 習い事や団体・サークル等に参加・活動した	48.1%	
3 講座・イベント等に参加・活動した(不特定の人が対象)	24.9%	
4 インターネットにより参加・活動した	15.5%	
5 その他( )	2.2%	無回答 1.1%

問 13-2 (問 13 で「2 芸術文化の鑑賞を行った」とお答えの方にお伺いします。)

あなたは、この1年間にどのような方法で芸術文化の鑑賞を行いましたか。(〇はいくつでも)

1 テレビ・ラジオで鑑賞した	51.2%	
2 CD・DVD・書籍で鑑賞した	33.0%	
3 インターネットで鑑賞した	45.2%	
4 劇場や美術館等の公演・催し等に足を運んだ	76.7%	
5 公園内や建物などの、街なかにある芸術文化を鑑賞した	21.6%	
6 その他( )	0.8%	無回答 0.4%

問 13-3 (問 13 で「3 芸術文化活動・鑑賞を行わなかった」とお答えの方にお伺いします。)

芸術文化活動・鑑賞を行わなかった理由を次の中からお選びください。(〇はいくつでも)

1 芸術文化活動・鑑賞を行う時間がない	29.2%
2 芸術文化活動・鑑賞以外に優先すべきことがある	22.1%
3 どのような芸術文化活動・鑑賞事業が行われているか分からない	20.7%
4 芸術文化活動・鑑賞に要する費用がかさむ	11.3%
5 芸術文化自体に興味がない	23.4%
6 芸術文化活動・鑑賞を行う仲間がない	12.0%
7 身近な場所で、興味のある芸術文化活動・鑑賞事業が行われていない	8.8%
8 利用したい時間帯に使用可能な施設がない	4.0%
9 新型コロナウイルス感染症の影響により、芸術文化活動・鑑賞事業が中止になった。又は 外出を控えた	43.4%
10 その他( )	4.4%
無回答	1.2%

【ここから全員に】

問 14 荒川区における芸術文化について、特色があるとお考えの分野は次のどれでしょうか。

(○は3つまで)

1	音楽	11.3%	
2	絵画	3.9%	
3	彫刻	4.5%	
4	伝統工芸	25.5%	
5	俳句	12.8%	
6	服飾（ファッション）	12.9%	
7	その他（ ）	2.3%	
8	特になし	16.9%	
9	わからない	37.1%	無回答 3.2%

問 15 荒川区の芸術文化の振興を図る上で必要な取組のうち、区が更に充実させていくべきものは何だとお考えですか。重要だと考えられるものを次の中からお選びください。(○は3つまで)

1	芸術文化活動を行える場や機会の充実	26.3%	
2	芸術文化を鑑賞する機会の充実	27.8%	
3	芸術文化活動・鑑賞事業に関する情報の収集と提供	20.4%	
4	子どもが、芸術文化に親しむ機会の充実	26.9%	
5	伝統的な芸術文化の保存と継承	18.4%	
6	芸術文化を活かしたまちづくりや産業活動の推進	14.6%	
7	芸術文化に関する国内外の交流や区の魅力発信	9.1%	
8	障がい者の芸術文化活動への支援	5.5%	
9	その他（ ）	1.9%	
10	特になし	11.3%	
11	わからない	14.9%	無回答 4.3%

問 16 新型コロナウイルス感染症の影響により、公演等の中止や延期など、芸術文化活動の多くが制約を受けました。一方で、ICT 技術の活用により、新しい芸術文化の楽しみ方も生まれてきています。あなたは、インターネットのオンライン配信による芸術文化の鑑賞やオンライン会議システム等を用いた講座の受講等に対して、興味がありますか。(○は1つだけ)

1	興味があり、利用したことがある	14.2%	
2	利用したことはないが、興味がある	34.8%	
3	興味がない	47.5%	無回答 3.5%

荒川区では、東京藝術大学と連携し、アートワークショップや、無料コンサートを開催しています。令和2年度及び3年度に開催したコンサートの公開中の映像を、下記の区HPでご覧いただけます。また、東京藝術大学美術学部の卒業制作作品に区長賞を授与し、その授与作品等約130作品を、区内全域を美術館に見立てた「あらかわ街なか美術館」として公開しています。

●荒川区・東京藝術大学連携コンサート

[https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a015/bunkageijutsu/geijutu/geidai\\_concert.html](https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a015/bunkageijutsu/geijutu/geidai_concert.html)



●あらかわ街なか美術館

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a015/bunkageijutsu/geijutu/machinakamuseum.html>



## 健康づくり

問 17 現在の健康状態について、当てはまる番号をお選びください。(○はそれぞれ1つだけ)

	1 はい	2 いいえ	無回答
① 1日3食食べていますか	77.0%	21.9%	1.2%
② 固い食べものが食べにくくなりましたか	21.4%	76.5%	2.1%
③ むせることがありますか	25.0%	72.5%	2.5%
④ 2～3kg以上の体重の減少がありましたか	25.8%	72.0%	2.2%
⑤ 歩く速度が遅くなったと思いますか	38.2%	60.4%	1.4%
⑥ この1年間で転んだことがありますか	18.8%	79.0%	2.2%
⑦ 物忘れの指摘がありますか	29.9%	67.6%	2.4%
⑧ 週1回以上は外出していますか	92.4%	5.7%	1.9%
⑨ 体調が悪いときに身近に相談できる人がいますか	87.7%	10.8%	1.5%

＜＜フレイルとは＞＞

加齢に伴い心身の活力が低下した状態をフレイルといいます。放置すると、要介護状態に陥る可能性があります。早めに気付いて適切な対策をすることで、健康な状態に戻ることができます。日頃から、①～⑨で示すような状態があるかを意識するようにしましょう。

問 18 健康を維持するために気をつけていることは、具体的に何ですか。(○はいくつでも)

1 睡眠、休養を十分に取るように心がけている	69.8%		
2 定期的に健康診断を受けている	55.5%	→ 問 18-2 へ	
3 食事・栄養に気を配っている	53.1%		
4 酒・煙草を控えている	21.6%		
5 運動やスポーツをしている	32.2%		
6 その他 ( )	2.4%		
7 特に何もしていない	7.3%		無回答 1.0%

問 18-1 (問 18 で「5 運動やスポーツをしている」とお答えの方にお伺いします。) 頻度を教えてください。(○は1つだけ)

1 運動やスポーツをほぼ毎日するようにしている	21.6%		
2 運動やスポーツを週3～4回するようにしている	23.2%		
3 運動やスポーツを週1～2回するようにしている	46.5%		
4 運動やスポーツを月に1回～2回程度するようにしている	7.7%		無回答 0.9%

問 18-2 (問 18 で「1～6」とお答えの方にお伺いします。)

あなたが健康に気がつけるようになったきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

1 病気をしたので	26.9%	6 新聞・雑誌・テレビなどの健康記事や番組を見て	
2 健診結果を見て	40.1%		22.7%
3 家族や友人が病気をしたので	13.5%	7 WEB 閲覧サイトや SNS 等の投稿を見て	6.2%
4 医師などから勧められたので	12.6%	8 保健所や役所などの区報や講演会などで	2.1%
5 家族や友人から勧められたので	12.6%	9 その他 ( )	14.9%
		無回答	5.0%

【ここから全員に】

問 19 日々の食生活で次のことを意識していますか。(〇はそれぞれ1つだけ)

	1 はい	2 いいえ	無回答
① 野菜を多く食べる	79.8%	18.2%	2.0%
② 塩分を控える	61.8%	35.1%	3.0%

問 20 「あらかわ満点メニュー」を知っていますか。(〇は1つだけ)

1 知っており、 利用したことがある 14.3%	2 知っているが、 利用したことはない 35.3%	3 知らない 49.0% 無回答 1.4%
--------------------------------	---------------------------------	-----------------------------

＜＜野菜・食塩の摂取について＞＞

荒川区の主要疾病別の一人当たりの医療費は、高血圧が最も高くなっており、その予防・改善には、「野菜の摂取」と「減塩」が重要です。

高血圧を含む生活習慣病の予防のため、国の方針では「野菜は1日350g以上」、「1日の食塩摂取量は男性7.5g未満、女性6.5g未満」が目標に定められています。

荒川区では、食環境整備の一環として、区内飲食店でいつでも健康に配慮した食事がとれるよう、女子栄養大学短期大学部と連携し、お店独自の味を生かしながら「あらかわ満点メニュー」を開発・提供しています。提供店は、以下の区HPで確認できます。

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a033/kenkouiryuu/kenkouzukuri/tenpo.html>



問 21 ロコモティブシンドロームという言葉やその内容を知っていますか。(〇は1つだけ)

1 知っている 18.9%	2 言葉は聞いたことが あるが内容は知らない 12.3%	3 知らない 66.2% 無回答 2.6%
------------------	------------------------------------	-----------------------------

(問 21 で「1」、「2」とお答えの方にお伺いします。)

問 21-1 ロコモティブシンドロームを予防するために必要な生活習慣について、知っているものを選んでください。(〇はいくつでも)

1 骨を強くする食事(カルシウムを多くとる)	55.4%	
2 筋肉を強くする食事(たんぱく質を適量とる)	63.8%	
3 低栄養※にならないように注意する	40.6%	
4 日常生活で意識して体を動かしたり、運動をする	75.6%	
5 知っているものはない	8.7%	無回答 2.6%

※「低栄養」とは、健康な体を維持し活動するのに必要な栄養素が足りていない状態のこと。

＜＜ロコモティブシンドローム(ロコモ、運動器症候群)とは＞＞

骨・関節・筋肉など体を支えたり動かしたりする運動器が衰えて、立つ・歩くといった移動機能が低下している状態です。要介護や寝たきりの原因の4分の1は、ロコモが関係しています。

## スポーツ振興

### 【ここから全員に】

問 22 パラスポーツに関心がありますか。(○は1つだけ)

1	現在、定期的にパラスポーツを行っている	0.3%
2	過去にパラスポーツを体験したことがあり、今後行っていきたいと考えている	1.6%
3	パラスポーツを体験したことはないが、今後体験したいと考えている	20.4%
4	過去にパラスポーツを体験したことはあるが、今後行うことは考えていない	5.1%
5	パラスポーツに関心はない	66.5%
	無回答	6.2%

問 23 マラソン大会などを支えるスポーツボランティアの活動に関心がありますか。(○は1つだけ)

1	現在、スポーツボランティアとして活動している	1.0%
2	過去にスポーツボランティアに参加したことがあり、今後も参加したいと考えている	1.2%
3	スポーツボランティアに参加したことはないが、今後参加したいと考えている	17.1%
4	過去にスポーツボランティアに参加したことがあるが、今後の参加は考えていない	3.7%
5	スポーツボランティアに関心はない	72.0%
	無回答	5.1%

## 公園利用

問 24 あなたはどのような頻度で区内の公園を訪れますか。(○は1つだけ)

1	ほぼ毎日	3.4%	4	週に1度	10.0%		
2	週に4～5度	3.3%	5	月に1～2度	21.1%		
3	週に2～3度	7.6%	6	ほとんど利用しない	53.3%	無回答	1.4%

問 25 あなたが区内の公園を利用する目的は何ですか。(○はいくつでも)

1	休憩・やすらぎ	28.7%	5	遊び場	10.7%		
2	運動	17.7%	6	地域の交流の場	2.1%		
3	散策・自然観察	36.3%	7	特になし	24.3%		
4	トイレ利用	13.4%	8	その他 ( )	5.6%	無回答	6.6%

問 26 区では、新たに大規模公園(3,000㎡以上)の整備を予定しています。あなたが、新しい公園に欲しいと思う機能は何ですか。なお、選択肢2に○をつけた方は、スポーツ名をカッコ内に記載してください。(○はいくつでも)

1	芝生広場などのオープンスペース	42.5%	6	健康遊具(背のばしベンチ、けんすい等)	
2	特定のスポーツに限定した運動広場	8.1%			21.3%
3	ボール遊びができる広場	18.6%	7	休憩場所(ベンチ、日よけ等)	58.9%
4	砂場、すべり台、ブランコなどの子供用遊具		8	飲食スペース	34.5%
		16.0%	9	カフェや売店等	46.6%
5	障がいの有無などに関わらず、誰もが一緒に遊べる広場(インクルーシブ遊具)	15.3%	10	四季を感じられる植栽	51.4%
			11	特になし	6.2%
			12	その他 ( )	6.7%
				無回答	3.4%

## マンション

問 27 (マンション・アパートなどの集合住宅【持ち家・借家】にお住まいの方にお伺いします。)  
住んでいる集合住宅は大規模修繕や耐震化の計画的な実施等、建物の老朽化に対して対策を講じていますか。(〇は1つだけ)

1	している	56.8%		
2	していない	7.5%		
3	わからない	33.2%	無回答	2.6%

問 28 (マンション・アパートなどの集合住宅【持ち家・借家】にお住まいの方にお伺いします。)  
集合住宅の管理や修繕に関して、どのような点に不安を感じますか。(〇はいくつでも)

1	雨漏りや外壁のひび割れ等の建物の劣化	18.1%		
2	共用部のバリアフリー化ができていない	6.8%		
3	管理修繕費がかかることによる共益費の値上がり	35.3%		
4	耐震化していないことによる地震の際の被害	12.7%		
5	管理や維持の活動をする人材やノウハウ不足	16.1%		
6	その他 ( )	3.7%		
7	不安はない	34.4%	無回答	4.7%

荒川区では、建物の耐震化を促進するために、工事費用の一部を補助しています。  
また、分譲マンション管理組合等に対し、マンション管理士などの専門的な助言を行うコンサルタントを無料で派遣しています。

●住宅・マンション等の耐震化に対する補助制度

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a041/machizukuridoboku/machizukuri/taishinka310617.html>



●コンサルタント派遣制度

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a041/seikatsu/sumai/test0001.html>



## 区政への関心と要望

### 【ここから全員に】

問 29 あなたは、区政にどの程度関心がありますか。(〇は1つだけ)

1	関心がある	18.0%	4	関心がない	5.8%
2	やや関心がある	37.1%	5	わからない	8.4%
3	あまり関心がない	27.8%		無回答	2.9%

問 30 区に意見・要望や相談することがある場合、どのような手段を利用したいですか。  
(〇はいくつでも)

1	区の担当窓口などに来庁する	27.4%		
2	区の担当窓口などに電話する	42.9%		
3	「区民の声」など手紙を送る	6.2%		
4	電子メール、LINE等のチャットアプリを利用する	36.6%		
5	パソコンやスマートフォンを活用したテレビ電話を利用する	5.4%		
6	議員を通じて伝える	6.5%		
7	町会・自治会を通じて伝える	9.7%		
8	その他 ( )	2.7%	無回答	6.1%



問 31 荒川区が行っている次の事業のうち、「今後、特に力を入れてほしいと思うもの」を、次の中からお選びください。(〇は5つまで)

1	地震・水害などの防災対策	58.8%	16	バリアフリー化の推進	10.9%
2	地域防犯の取組	31.0%	17	健康づくりなどの保健衛生施策の充実	8.4%
3	子どもの安全対策	23.0%	18	感染症対策の充実	12.0%
4	文化芸術の振興	8.1%	19	幼児・児童の子育て支援の充実	15.3%
5	生涯学習・社会教育の振興	7.0%	20	青少年健全育成の推進	4.0%
6	スポーツの振興	6.3%	21	魅力ある景観づくり、木造住宅密集地域の改善など街づくりの推進	14.7%
7	産業の振興	7.1%	22	道路・交通網の整備	14.2%
8	消費生活に関する相談などの消費者対策	3.7%	23	放置自転車対策	5.6%
9	就労支援の充実	6.9%	24	公園の整備充実・緑化の推進	18.3%
10	観光振興などによる地域のイメージアップ	5.5%	25	良好な住宅の確保などの住宅対策	8.5%
11	リサイクルなどの環境配慮活動の推進	7.8%	26	学校教育の充実	13.2%
12	騒音・ポイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	19.7%	27	区報や区民の声などの広報・広聴活動	3.1%
13	低所得者に対する福祉の充実	14.2%	28	その他 ( )	3.2%
14	高齢者福祉の充実	26.8%	29	特になし	2.3%
15	心身障がい者(児)福祉の充実	6.3%		無回答	6.5%

## あなたご自身について

最後に、お答えいただいた「あなた」ご自身のことについておたずねします。これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものですので、是非ご記入ください。

### F 1 年代

1	18・19 歳	0.7%	6	40～44 歳	7.6%	11	65～69 歳	7.3%
2	20～24 歳	2.8%	7	45～49 歳	9.0%	12	70～74 歳	9.3%
3	25～29 歳	4.5%	8	50～54 歳	9.3%	13	75～79 歳	7.5%
4	30～34 歳	7.3%	9	55～59 歳	9.1%	14	80 歳以上	10.5%
5	35～39 歳	6.2%	10	60～64 歳	7.9%		無回答	1.0%

### F 2 現在お住まいの地域

1	南千住 ( ) 丁目	21.5%	5	西尾久 ( ) 丁目	12.4%
2	荒川 ( ) 丁目	16.2%	6	東日暮里 ( ) 丁目	13.6%
3	町屋 ( ) 丁目	12.5%	7	西日暮里 ( ) 丁目	10.3%
4	東尾久 ( ) 丁目	11.8%		無回答	1.7%

### F 3 ご職業

1	自営業主・事業主	9.2%	5	学生	2.1%
2	会社員・公務員	39.7%	6	無職(年金生活を含む)	22.5%
3	パート・アルバイト・非常勤	14.2%	7	その他 ( )	3.6%
4	家事専業	7.1%		無回答	1.8%

F 4 同居世帯の人数（あなた自身を含みます）

1	1人	20.7%	3	3人	22.3%	5	5人	3.5%		
2	2人	34.9%	4	4人	15.8%	6	6人以上	1.9%	無回答	0.8%

F 5 同居世帯の構成

1	一人暮らし	20.3%	4	三世帯家族（親と子どもと孫）	3.6%
2	夫婦のみ（事実婚、パートナーを含む）	26.9%	5	その他	4.7%
3	二世帯家族（親と子ども）	43.1%		無回答	1.4%

F 6 同居しているお子様について

1	同居しているこどもはいない、独身、夫婦のみなど	45.0%	3	一番上の子どもが小・中学生	8.7%
2	一番上の子どもが小学校入学前	5.6%	4	一番上の子どもが高校生・大学生	7.0%
			5	一番上の子どもが学校卒業	12.7%
				無回答	21.1%

F 7 お住まいの形態

1	持ち家（一戸建て）	35.0%	4	借家（集合住宅）	27.7%
2	持ち家（集合住宅）	31.4%	5	寮・社宅	1.2%
3	借家（一戸建て）	2.4%	6	その他（ ）	1.2%
				無回答	1.0%

F 8 外国人住民の皆様の意向や生活意識などを把握させていただくため、外国籍の方は下にある

の中に○印を記入してください。

3.4%

区政についてのご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

.....

.....

.....

.....

――以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。――

荒川区政世論調査の結果は2月頃、区役所地下1階の情報提供コーナーや各区立図書館、荒川区ホームページでご覧いただけます。また、概要を区報に掲載いたします。